



パワーサイレントオーバルマフラー 取扱説明書

(政府認証品)

商品番号 : 04 02 0058
適応車種 : Dio110
フレーム番号 : JF31 1000001~

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- ・このマフラーはキャタライザーを内蔵し、平成19年排出ガス規制及び平成22年加速騒音認証制度を取得しておりますので、一般公道でご使用頂けます。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
当製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。
他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
サイレンサーの使用状況により、焼け色が付く可能性があります。

～特徴～

サイレンサーの形状をオーバルとし、車両のカスタムイメージを高めます。
静粛性の高いサイレンサー構造で高性能を実現しています。

注意 この内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい
- ・ボアアップキットを組み込み、当製品を取り付ける場合、認証外となり一般公道で使用出来ません。
- ・説明書に付属している自動車排出ガス試験結果証明書は必ず無くさない様保管して下さい。

警告 この内容を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。又、酸化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

~ 商 品 内 容 ~



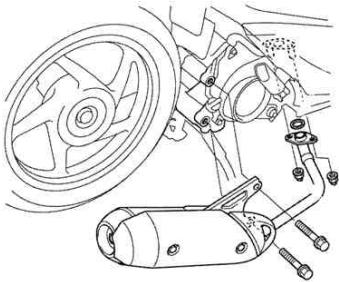
番号	部 品 名	数量	リペア品番	入数
1	サイレンサーASSY.	1		
2	エキゾーストパイプ	1	00 04 0041	1
3	サイレンサーステー	1	00 04 0042	1
4	ガスケット	1	00 01 0166	2
5	サイレンサーバンド	1	00 04 0115	1
6	サイレンサーバンドドライバー	1	00 04 0034	1
7	ソケットキャップスクリュー 10×25 (P1.25)	1	00 00 0350	2
8	ブレンワッシャ 10mm	1	00 00 0151	10
9	エキゾーストパイプバンド	1	00 04 0094	1

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

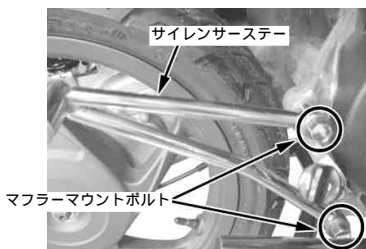
~ 取 り 付 け 要 領 ~

1. 車両を安定させ、サービスマニュアルを参照し、サイレンサーASSY.及びガスケットを取り外します。



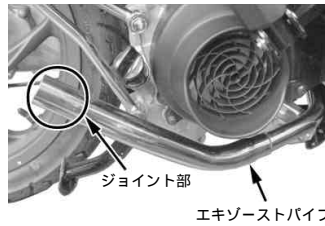
2. サイレンサーステーを取り付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
マフラーマウントボルト
：59N・m(6.0kgf・m)



3. キット付属のガスケットを取り付け、エキゾーストパイプを取り付けます。ガスケットの取り付けが難しい場合、液体パッキン等を使用し、ガスケットを固定すると作業が行い易くなります。

4. エキゾーストパイプジョイント部に耐熱ガスケットを薄く塗布します。
スリーブバンド 1207B 相当品
ロックタイト 5699 相当品

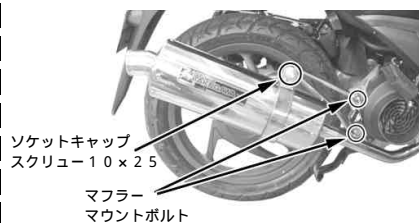


5. サイレンサーにエキゾーストパイプバンドを取り付けエキゾーストパイプに差し込みます。エキゾーストパイプバンドの取り付け位置は写真と同じ様に割り部分が約5mm程度見える位置に仮締めして取り付けを行って下さい。エキゾーストパイプバンドのネジ部には必ず焼き付き防止の為、潤滑油又は焼き付き防止剤を少量塗布して下さい。



6. サイレンサーバンドを付属のソケットキャップスクリュー10×25、ブレンワッシャ10mmを取り付け締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー10×25
：30N・m(3.0kgf・m)



7. 取り付けした各部を締め付けます。
必ず全てのボルト、ナットを仮締めして取り付けした後、エキゾーストパイプナットを規定トルクで締め付け、サイレンサー側のボルトを締め付けて下さい。
(先にエキゾーストパイプナットを締め付けるとステーに無理な力が掛かり、損傷する恐れがあります。)

△注意：必ず規定トルクを守る事。
エキゾーストパイプナット
：23N・m(2.3kgf・m)
エキゾーストパイプバンド
：8N・m(0.8kgf・m)

8. 取り付けが完了すればマフラーに付着した汚れを良く拭き取り、換気の良い場所でエンジンを始動し、排気漏れの有無を確認します。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357
FAX 0721-24-5059
お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857
URL http://www.takegawa.co.jp



JAPAN VEHICLE INSPECTION ASSOCIATION

平成23年 9月21日

自動車排出ガス試験結果証明書

一般社団法人 全国二輪車用品連合会 展受
(株式会社 スペシャルパーツ武川)

財団法人 日本車両検査協会
大阪検査所



自動車車名・型式 ホンダ ・ EBJ-JF31

自動車車台番号 (又はシリアル番号) JF31-1000751

標記自動車について実施した自動車排出ガス試験の結果は別添のとおりです。

二輪車用アイドリング排出ガス試験成績表

試験場所: 大阪検査所 (印)

試験年月日: 平成 23 年 9 月 20 日

◎ 試験自動車

車名・型式	ホンダ・EBJ-JF31	原動機型式	JF31E	最高出力	6.2/8250 kW/min ⁻¹		
車台番号	JF31-1000751	サイクル	4	気筒	1	総排気量	0.107 L
走行キロ数	49 km	変速機	自動	前進無段		使用燃料	無鉛ガソリン
車両重量	103 kg	減速比	3.750				

◎ 排出ガス測定機器

排出ガス分析計 アイドリング測定用 (株)堀場製作所 MEXA-7400

◎ 試験成績

アイドリング測定

測定項目		測定値	
冷却水温度		-----	°C
潤滑油温度		94	°C
原動機回転速度		1700	min ⁻¹
測定濃度値 (NDIR)	CO	0.3	%
	HC	85	ppm

◎備考 排出ガス対策装置は、(株)スペシャルパーツ武川製 “JMCA0240005”を装着して、試験を行った。
(依頼者の申請による)

試験車両の写真

車名・型式

ホンダ・EBJ-JF31



- ① : センサー類
- ② : 触媒
- ③ : DPF
- ④ : EGR
- ⑤ : 二次空気
- ⑥ : その他

◎備考



(注) 本書(正本)の写しを作成する場合であって、当該写しが正本と相違ないことを証明する必要があるときには、写しにおける本欄に本書(正本)を所用している者が記名及び押印するとともに車台番号を記載して下さい。

この写しは、正本と相違ないことを証明する。

氏名又は名称

印

車台番号

(※)

(※不明な場合には、必要とする自動車が決まった時点で記載する。)

排出ガス対策装置装着状態確認書

自動車車名・型式 ホンダ/EBJ-JF31

排ガス試験成績書番号 H 350860

触媒装置メーカー名 (株)スペシャルパーツ武川

触媒装置名称 JMCA 0240005

マフラーJMCA認定番号

触媒装置装着位置確認図

サイレンサー部

エキパイ部

メインパイプ部

触媒装置単体写真

目視による排ガス対策装置の確認方法



触媒の寸法 外径: $\Phi 28.6$
長さ: 40



車両装着時写真



全国二輪車用品連合会
〒107-0052
東京都港区赤坂2-19-5
TEL03-5545-7220

